

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

令和2年3月31日

計画の名称	6 連続立体交差事業による踏切事故・渋滞及び地域分断の解消							重点配分対象の該当	○			
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）			交付対象	千葉県							
計画の目標	鉄道を高架化し踏切を除却する抜本対策を実施することにより、踏切渋滞、踏切事故を解消し都市交通の円滑化を図るとともに、周辺市街地の生活環境や都市機能の向上・活性化を図るものである。											
計画の成果目標（定量的指標）	踏切における踏切渋滞の解消											
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考					
				当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)						
1日あたりの踏切遮断時間の解消 1日あたり踏切遮断時間 = Σ除去対象踏切の1日あたり遮断時間 [踏切交通実態総点検結果] × 【除去済 (0)、未完了 (1)】				93.8h/日	—	0h/日	・（定住自立圏共生ビジョン名）に基づき実施される要素事業：A全て ・（連携中核都市圏ビジョン名）に基づき実施される要素事業：A4					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	59,500百万円	A	59,500百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H25	H26	H27	H28	H29				
6-A-1	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	新京成線	連続立体 L=3.3km	鎌ヶ谷市						29,160	1.3		
6-A-2	道路	一般	千葉県	直接	千葉県	東武野田線	連続立体 L=2.9km	野田市						30,340	1.2		
									合計					59,500			
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H25	H26	H27	H28	H29				
									合計								
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H25	H26	H27	H28	H29				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
									H25	H26	H27	H28	H29				
									合計								
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・新京成線の下り線を高架化したことにより、踏切の遮断時間が減少し、交通渋滞の緩和による都市交通の円滑化や、周辺市街地の生活環境や都市機能の向上・活性化に寄与した。			
--------------------------------	---	--	--	--

II 定量的指標の達成状況	指標①(1日あたりの踏切遮断時間の解消(h/日))	最終目標値	0h/日	目標値と実績値に差が出た要因	仮線を構築するための用地の借地等に不測の期間を要し、鉄道の高架化時期を延伸したため。
		最終実績値	68.8h/日		
	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因		
	最終実績値				

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
--	--	--	--	--

3. 特記事項 (今後の方針等)

・引き続き、事業を継続し、早期に更なる効果の発現を目指すこととしたい。				
-------------------------------------	--	--	--	--